

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成25年10月17日 (2013.10.17)

【公表番号】特表2013-509969(P2013-509969A)
 【公表日】平成25年3月21日 (2013.3.21)
 【年通号数】公開・登録公報2013-014
 【出願番号】特願2012-538077(P2012-538077)
 【国際特許分類】

A 6 1 L 15/16 (2006.01)

A 6 1 L 15/58 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 15/01

A 6 1 L 15/06

【手続補正書】
 【提出日】平成25年8月27日 (2013.8.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 2 7 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 2 7 1】

本明細書中に引用される特許、特許文献、及び刊行物の完全な開示は、それぞれが個々に組み込まれたかのように、その全体が参照することによって組み込まれている。本発明の範囲及び趣旨から逸脱しない本発明の様々な変更や改変は、当業者には明らかとなるであろう。本発明は、本明細書で述べる例示的な実施形態及び実施例によって不当に限定されるものではないこと、また、こうした実施例及び実施形態は、本明細書において以下に記述する特許請求の範囲によってのみ限定されると意図する本発明の範囲に関する例示のためにのみ提示されることを理解すべきである。本発明の実施態様の一部を以下の項目 [1] - [3 2] に列記する。

[1]

酸性官能基又は塩基性官能基を含む P S A 層であって、前記 P S A が P S A 1 グラムあたり少なくとも 0 . 8 4 ミリモルの酸性官能基又は塩基性官能基を含む、P S A 層、及び

前記 P S A が酸性官能基を含む場合には塩基性であり、前記 P S A が塩基性官能基を含む場合には酸性である、M V T R 改質材料、を含む医療用物品であって、

前記 M V T R 改質材料は前記 P S A と不混和性であり、かつ流体の存在下で接触時に前記 P S A の前記官能基と反応して高分子塩を形成する、医療用物品。

[2]

前記 P S A が官能性ポリマーを含み、かつ前記ポリマーが、前記 P S A の総重量に基づいて、少なくとも 6 重量 % の酸性官能性モノマー又は塩基性官能性モノマーから調製されている、項目 1 に記載の医療用物品。

[3]

前記 P S A が、P S A 1 グラムあたり少なくとも 1 . 8 ミリモルの酸性官能基又は塩基性官能基を含む、項目 1 に記載の医療用物品。

[4]

前記 M V T R 改質材料が、前記 P S A 層の表面上に配置されている、項目 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の医療用物品。

[5]

前記 M V T R 改質材料が、前記 P S A 層の表面上にパターンコーティングされている、項目 4 に記載の医療用物品。

[6]

更に第二 P S A 層を含み、前記 M V T R 改質材料が前記 2 つの P S A 層の間に配置されている、項目 1 に記載の医療用物品。

[7]

前記 M V T R 改質材料が、前記 P S A 層と接触している足場部材内に組み込まれている、項目 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の医療用物品。

[8]

前記医療用物品がバックグを含み、かつ前記 M V T R 改質材料が前記 P S A 層と前記バックグの間に配置されている、項目 1 に記載の医療用物品。

[9]

更に p H 変換層を含み、前記 M V T R 改質材料が、前記 P S A 層と前記 p H 変換層の間に配置され、前記 p H 変換層は、ポリアクリル酸、クエン酸、及びこれらの組み合わせからなる群から選択された p H 変換材料を含む、項目 1 に記載の医療用物品。

[1 0]

更に濾過層を含み、該濾過層が前記 M V T R 改質材料と対象部位の間に配置されている、項目 1 に記載の医療用物品。

[1 1]

前記 M V T R 改質材料と前記官能基のモル比が 0 . 1 : 1 ~ 1 0 0 : 1 である、項目 1 に記載の医療用物品。

[1 2]

前記 P S A 層と接触しているキャリアフィルム、
前記キャリアフィルムと前記接着剤層の間に配置された吸収性パッド、及び
支持層と前記 P S A 層の間に配置されたバックグ、を更に含む、項目 1 に記載の医療用物品。

[1 3]

前記 P S A 層が、酸性官能基を有するポリマーを含み、かつ前記 M V T R 改質材料が塩基性である、項目 1 に記載の医療用物品。

[1 4]

前記 M V T R 改質材料が、水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化カルシウム、水酸化リチウム、水酸化銀、水酸化亜鉛、水酸化アンモニウム、水酸化マグネシウム、水酸化バリウム、水酸化ストロンチウム、水酸化セシウム、水酸化ルビジウム、炭酸アンモニウム、炭酸ナトリウム、重炭酸ナトリウム、炭酸カリウム、重炭酸カリウム、炭酸銀、炭酸リチウム、重炭酸リチウム、重炭酸バリウム、炭酸マグネシウム、炭酸セシウム、これらの水和物、及びこれらの組み合わせからなる群から選択された塩基を含む、項目 1 3 に記載の医療用物品。

[1 5]

前記 P S A が、ゴム系接着剤、(メタ)アクリル、ポリ(- オレフィン)、ポリウレタン、シリコン、及びこれらの組み合わせを含む、項目 1 3 又は 1 4 に記載の医療用物品。

[1 6]

前記 P S A が塩基性官能基を含み、かつ前記 M V T R 改質材料が酸性である、項目 1 に記載の医療用物品。

[1 7]

前記 P S A がアミンポリマーを含む、項目 1 9 に記載の医療用物品。

[1 8]

少なくとも $1200\text{ g} / \text{m}^2$ / 24 時間の湿潤時 M V T R を有する、項目 1 ~ 1 7 のいずれか一項に記載の医療用物品。

[1 9]

前記 P S A 層が、全体に均一に分散した M V T R 改質材料を含まない、項目 1 に記載の医療用物品。

[2 0]

第 1 主表面と第 2 主表面とを有するパッキング、

前記パッキングの第 1 主表面の少なくとも一部分の上に配置された P S A 層、及び

前記 P S A 層に近接した M V T R 改質層、を含む創傷用ドレッシングであって、前記 P S A は酸性官能基又は塩基性官能基を含み、前記 P S A は P S A 1 グラムあたり少なくとも 0 . 8 4 ミリモルの酸性官能基又は塩基性官能基を含み、前記 M V T R 改質層は、前記 P S A が酸性官能基を含む場合には塩基性であり、前記 P S A が塩基性官能基を含む場合には酸性である、M V T R 改質材料を含み、

前記 M V T R 改質材料は前記 P S A と不混和性であり、かつ流体の存在下で接触時に前記官能基と反応して高分子塩を形成する、創傷用ドレッシング。

[2 1]

前記 M V T R 改質層が足場部材を含む、項目 2 0 に記載の創傷用ドレッシング。

[2 2]

更に吸収層を含み、該吸収層はポリマーファブリック、ポリマーフォーム、又はこれらの組み合わせを含む、項目 2 0 に記載の創傷用ドレッシング。

[2 3]

前記 M V T R 改質層が、前記 P S A 層の少なくとも一部分と直接接触している、項目 2 0 に記載の創傷用ドレッシング。

[2 4]

前記 P S A がカルボン酸基を含む、項目 2 0 に記載の創傷用ドレッシング。

[2 5]

前記 M V T R 改質材料が、水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化カルシウム、水酸化リチウム、水酸化銀、水酸化亜鉛、水酸化アンモニウム、水酸化マグネシウム、水酸化バリウム、水酸化ストロンチウム、水酸化セシウム、水酸化ルビジウム、炭酸アンモニウム、炭酸ナトリウム、重炭酸ナトリウム、炭酸カリウム、重炭酸カリウム、炭酸銀、炭酸リチウム、重炭酸リチウム、重炭酸バリウム、炭酸マグネシウム、炭酸セシウム、これらの水和物、及びこれらの組み合わせからなる群から選択された塩基を含む、項目 2 4 に記載の創傷用ドレッシング。

[2 6]

前記 P S A が塩基性アミン基を含む、項目 2 0 に記載の創傷用ドレッシング。

[2 7]

第 1 主表面と第 2 主表面とを有するパッキング、

前記パッキングの第 1 主表面の少なくとも一部分の上に配置された P S A 層、

前記パッキングの第 2 主表面に剥離可能に接着された支持層、及び

前記 P S A 層と接触した M V T R 改質材料を含む M V T R 改質層、を含む創傷用ドレッシングであって、前記 P S A 層は酸性官能基を含み、前記 P S A 層は、全体に均一に分散した M V T R 改質材料を含まず、

前記 M V T R 改質材料は塩基性であり、前記 P S A と不混和性であり、かつ流体の存在下で接触時に前記官能基と反応して高分子塩を形成する、創傷用ドレッシング。

[2 8]

前記 P S A が、P S A 1 グラムあたり少なくとも 0 . 8 4 ミリモルの酸性官能基を含有する、項目 2 7 に記載の創傷用ドレッシング。

[2 9]

第 1 主表面と第 2 主表面とを有するパッキング、

前記パッキングの第 1 主表面の少なくとも一部分の上に配置された P S A 層、

前記パッキングの第 2 主表面に剥離可能に接着された支持層、及び

前記 P S A 層と接触した M V T R 改質材料を含む M V T R 改質層、を含む創傷用ドレッシングであって、

前記 P S A が、酸性官能基を有する（メタ）アクリレートポリマーを含み、前記ポリマーが、前記 P S A の総重量に基づいて、少なくとも 6 重量 % の酸性官能性モノマーから調製され、前記 M V T R 改質材料が塩基性であり、前記 P S A と不混和性であり、かつ流体の存在下で接触時に前記ポリマーの前記官能基と反応して高分子塩を形成する、創傷用ドレッシング。

[3 0]

医療用物品中の、接着剤層の水蒸気透過率を増加させる方法であって、
酸性官能基又は塩基性官能基を含む P S A 層を提供すること、
前記 P S A が酸性官能基を含む場合には塩基性であり、前記 P S A が塩基性官能基を含む場合には酸性である、M V T R 改質材料を提供すること、及び

使用時に前記医療用物品が流体と接触する際に、前記 M V T R 改質材料を前記 P S A と接触させるような、前記医療用物品内の位置に、前記 M V T R 改質材料を配置すること、を含む、

前記 P S A 層は、P S A 1 グラムあたり少なくとも 0 . 8 4 ミリモルの酸性官能基又は塩基性官能基を含み、前記 M V T R 改質材料は前記 P S A と不混和性であり、前記 M V T R 改質材料、前記 P S A 、及び流体の間の接触が、酸塩基反応を生じさせて、高分子塩を形成し、前記 P S A 層の少なくとも一部分の水分透過性を増加させる、方法。

[3 1]

医療用物品中の、接着剤層の水蒸気透過率を増加させる方法であって、
酸性官能基を有するポリマー又は塩基性官能基を有するポリマーを含む P S A 層を提供すること、

前記 P S A が酸性官能性ポリマーを含む場合には塩基性であり、前記 P S A が塩基性官能性ポリマーを含む場合には酸性である、M V T R 改質材料を提供すること、及び

使用時に前記医療用物品が流体と接触する際に、前記 M V T R 改質材料を前記 P S A と接触させるような、前記医療用物品内の位置に、前記 M V T R 改質材料を配置すること、を含む、

前記ポリマーは、前記 P S A の総重量に基づいて少なくとも 6 重量 % の前記酸性官能性又は塩基性官能性モノマーから調製され、前記 M V T R 改質材料は前記 P S A と不混和性であり、前記 M V T R 改質材料、前記 P S A 、及び流体の間の接触が、酸塩基反応を生じさせて、高分子塩を形成し、前記 P S A 層の少なくとも一部分の水分透過性を増加させる、方法。

[3 2]

前記 M V T R 改質材料を前記 P S A と接触させるような、前記医療用物品内の位置に、前記 M V T R 改質材料を配置することが、

足場部材を提供すること、

前記 M V T R 改質材料で前記足場部材をコーティングすること、及び

前記コーティングした足場部材を前記 P S A 層の少なくとも一部分に接触させること、を含む、項目 3 0 又は 3 1 に記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

酸性官能基又は塩基性官能基を含む P S A 層であって、前記 P S A が P S A 1 グラムあたり少なくとも 0 . 8 4 ミリモルの酸性官能基又は塩基性官能基を含む、P S A 層、及び

前記 P S A が酸性官能基を含む場合には塩基性であり、前記 P S A が塩基性官能基を含む場合には酸性である、M V T R 改質材料、を含む医療用物品であって、

前記 M V T R 改質材料は前記 P S A と不混和性であり、かつ流体の存在下で接触時に前記 P S A の前記官能基と反応して高分子塩を形成する、医療用物品。

【請求項 2】

前記 P S A が官能性ポリマーを含み、かつ前記ポリマーが、前記 P S A の総重量に基づいて、少なくとも 6 重量%の酸性官能性モノマー又は塩基性官能性モノマーから調製されている、請求項 1 に記載の医療用物品。

【請求項 3】

前記 P S A 層が、酸性官能基を有するポリマーを含み、かつ前記 M V T R 改質材料が塩基性である、請求項 1 に記載の医療用物品。

【請求項 4】

前記 M V T R 改質材料が、水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化カルシウム、水酸化リチウム、水酸化銀、水酸化亜鉛、水酸化アンモニウム、水酸化マグネシウム、水酸化バリウム、水酸化ストロンチウム、水酸化セシウム、水酸化ルビジウム、炭酸アンモニウム、炭酸ナトリウム、重炭酸ナトリウム、炭酸カリウム、重炭酸カリウム、炭酸銀、炭酸リチウム、重炭酸リチウム、重炭酸バリウム、炭酸マグネシウム、炭酸セシウム、これらの水和物、及びこれらの組み合わせからなる群から選択された塩基を含む、請求項 3 に記載の医療用物品。

【請求項 5】

前記 P S A が塩基性官能基を含み、かつ前記 M V T R 改質材料が酸性である、請求項 1 に記載の医療用物品。